

# 平成 30 年度 地域ケアプラザ事業計画書

## ■ 施設名

日限山地域ケアプラザ

## ■ 事業計画

### 1 全事業共通

#### 地域の現状と課題について

◆ひぎり地区の住民は3,765世帯、8,907名が居住し、高齢化率32.8%。  
・4丁目は高齢化率42%を超える(29年住民基本台帳)が、一人暮らし高齢者107世帯、後期高齢者数370人。対し1丁目は高齢化率26%だが1人暮らし高齢者155世帯、後期高齢者数526人と突出している特徴がある。(平成27年10月国勢調査)

・街並みは80坪台の戸建てが多く居住50年程度の地区である。表面化しにくいが無職で40~50代の子供と2人及び3人で暮らしている家庭が目立つ。

・自治会毎での団結心は強く、福祉や防災については独自の工夫と組織を立上げ各自治会館、日限山小学校コミュニティーハウスを利用した高齢者・子育て・障害児向けの活動を行う、更に連自治会を中心として協議体を形成、「健康づくり」「障がい児者」「高齢者」「子ども青少年」「活性化」と5つの部会を立上げ企画運営会議を毎月重ねる。

・防災等に関しては自治会同士の繋がりが小学校拠点と中学校拠点で分かれ、協働での訓練は行われていない。

◆丸山台自治会の住民は、3,147世帯、7,136名(29年住民基本台帳)が居住し、高齢化率24.0%。3丁目は高齢化率が34.0%に対し、一人暮らし高齢者は2丁目が77世帯と一番多い(平成27年10月国勢調査)。

・中心に市営地下鉄駅と商店街を持つ。夏祭りでは小学校・中学校、野球、サッカー等クラブチーム、企業、商店会等が模擬店を開催、高齢者から子供まで地域行事に参加する活発な面がある。自治会館を二館所有しサロン等活動も3か所で行われている。駅前マンションでは震災以降、サロンを立ち上げ、多い時には月3度開催し、また終の棲家となる様、管理組合と話し合いを重ねている。

・両地区とも新しい担い手が見つからない課題がある。

#### (1) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- ・ 高齢、子ども、障害分野等の相談に情報提供ができるよう関係機関と連携し、適切な支援に繋げる。また総合相談窓口であることをチラシ等で周知します。
- ・ ひざり地域福祉保健計画の「健康づくり」「障がい児者」「高齢者」「子ども青少年」「活性化」の各部会にケアプラザ職員が事務局を担っているため、地域情報や特徴・ニーズが得やすく連携がとり易い。さらに強固を図り、ニーズに応じたインフォーマルサービスの立上げや情報提供を図ります。
- ・ ケアプラザから離れた丸山台に出向くことを強化し、駅に近く集まりやすいJAの会議室を借りての講座の開催や、自治会館での地域ケア会議、ミニ講座や情報提供を行いケアプラザの機能を周知し相談しやすい関係作りを一層努めます。
- ・ 自主事業の誰もが気軽に立ち寄れる「ふらり～カフェ」は、参加者が構えず気軽に職員に相談した事がきっかけで制度利用に繋がった事例を踏まえ、カフェに専門職員がいることをPRします。

#### (2) 各事業の連携

- ・ 包括が受けた高齢者相談は相談票を作成し、両部門で回覧、地域課題を把握します。
- ・ 地域包括で行われる地域ケア会議を生活支援コーディネーターが協議体へと引き継ぎ、具体的な地域への企画運営へと発展させます。
- ・ 貸館利用者からの相談・地域の困りごとなどの情報は両部門が情報共有し各部門の専門性を活かした支援策を検討します。
- ・ 5職種で共有した事柄やノウハウを、月1回所内会議で情報共有、個々の専門分野で活用し地域や事業検討を実施。日常的な情報共有は随時小会議を開催します。
- ・ 地域サロンへ両部門が輪番で参加し課題の抽出及び支援を実施します。
- ・ 両部門で、障がい児余暇活動支援事業「ドルフィン」や「ケアプラザフェスティバル」「ふらり～カフェ」等協力して取り組みます。

#### (3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・ 職員一人一人の資質向上に向け、内外を問わず、研修に参加し、参加者からフィードバック研修を受け職員全体で共有します。
- ・ 適宜、職場内で情報共有し課題について議論を行い、職員間の連携を強化します。
- ・ 防災訓練等の際に、特別避難場所マニュアルを確認し、職員の役割を職員間で共有する。
- ・ 公正中立確保の為、ご本人・家族の意思を尊重しハートページ一覧を用いて情報提供を行い、選択してもらいます。

#### (4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・ 第3期のひざり地区福祉保健計画から連合自治会をリーダーとして協議体を形成、「健康づくり」「障がい児者」「高齢者」「子ども青少年」「活性化」と5つの部会を立上げ企画運営会議を毎月重ねる、その体制を事務局としてケアプラザが支えて参ります。
- ・ ひざり連合自治会、日限山自治会、港南プラザ自治会、西洗自治会、ひざり地区社協理事會、ひざり民生児童委員会、ひざりネットワーク会議等の定例会に参加します。
- ・ ひざり福祉保健計画地域づくりフォーラム参加します。
- ・ 永野地区民生児童委員会、丸山台自治会定例会、永野地区くじら計画推進会議等参加します。
- ・ 永野地区全体会議（第3期くじら計画）参加します。
- ・ 各エリア支援チーム会議への参加します。
- ・ 見守りパトロール「日限山歩こうクラブ」との地域及び、ケアプラザの防犯活動等についての連携、協力を行います。

#### (5) 区行政との協働

- ・個別相談業務として区の高齢障害支援課と包括職員で毎月、カンファレンスを実施し、情報共有、検討、役割分担を図ります。内容に応じて介護保険サービス事業者、民生委員等地域関係者を招き、課題解決に向けた討議を図ります。また区の高齢障害支援担当とは、必要に応じ電話で情報共有し、同行訪問等を行います。
- ・地域づくりの第3期ひざり地区地域福祉保健計画を推進するため支援チーム会議を行いの実行実現に向けて港南区役所の福祉保健課から高齢障害支援課まで横の繋がりを持って連携協力体制を構築します。今後も目的役割を共有しながら区行政と協働を積極的に行います。

## 2 地域活動交流事業

### (1) 自主企画事業

#### ① 高齢向け講座

- ・さわやか港南と共催で認知症理解講座の開催を行い、近隣施設との連携と地域の見守りを目指します。
- ・高齢者及び子どもの居場所作りとして、生活整備体制事業と共催で囲碁将棋サロン「あい碁で将」を昨年度に引き続き開催を行います。
- ・定年退職後の男性を対象とした講座「オトナの男の頂講座」を開催し、講座終了後に地域活動を担う自主グループを目指し、参加者募集時からその旨の告知を行います。
- ・シニア世代対象とした「PC何でも無料相談」の開催を行います。

#### ② 子ども向け講座

- ・障がい児の余暇支援としてドルフィンの開催し、子ども達に他学校との交流とボランティアの発掘を目指します。
- ・小中学生を対象とした居場所作り「宿題ルーム」の開催を行います。
- ・夏休み余暇事業として、小学生対象とした工作や料理教室の開催し、交流と保護者に対しケアプラザ利用のPRを行います。
- ・子育て世代の父親対象とした「PapaGo スクール」の開催し仲間作りを目指します。
- ・未就園児対象とした子育て教室「ぐんぐんひろば」の開催し、ボランティア育成と母親の仲間作りを目指します。
- ・ひざり地区舞岡地区民生委員児童委員協議会、日限山中学校、(戸塚区)舞岡柏尾地域ケアプラザと共催で、未就園児対象と中学生を対象とした「みんなであそぼう」(水遊び)の開催し、中学生ボランティア育成と多世代交流や母親の仲間作りを促します。

#### ③ 就労女性向け講座

- ・ハンドメイド講座を行い、ケアプラザの利用についてPRと仲間作りを促します。

#### ④ 全世代向け講座

- ・ケアプラザ the フェスティバルを地区社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、ひざり連合、丸山台自治会と連携を行い、且つボランティアを募集し開催。貸館団体や地域活動団体の発表や活躍の場とし、併せてケアプラザのPRを行います。
- ・高齢、子ども、障がいの隔てを超えた居場所作りとして「ふらり～カフェ」を包括と共催で昨年度に引き続き開催。年に2回子ども向けイベントを開催し、子育て世代への参加増加を目指します。
- ・地域包括支援センターと共同で認知症サポーター養成講座の開催を行います。
- ・ケアプラザの廊下を利用して、誰でも参加が出来る廊下ギャラリーの開催を行います。

### (2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・「ふらり～カフェ」のイベント枠での発表を継続します。
- ・ケアプラザ祭りでのステージでの発表の場を設けます。
- ・廊下ギャラリーでの展示は、声掛けを行い促します。
- ・施設内掲示板及びバス停前の立地を利用し掲示板での情報提供を行います。
- ・バス通り沿いのため2階ベランダでの看板などポスターを掲示しイベント開催の告知を行います。

- ・法人 HP で貸館や事業などを公開し情報提供を行います。
- ・貸館空き状況リストを定期的に更新し活用を促します。
- ・調理室を使用した事業を開催し、調理室の利用を促します。
- ・ケアプラザの利用手引きやボランティア募集リストを作成し、掲示板や配架・配布を行い活動へ参加しやすい環境作りを行います。

### (3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・新たな人材の発掘を目的としたボランティア養成講座を開催します。
- ・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を開催します。
- ・ケアプラザ the フェスティバルやふらり～カフェなどのケアプラザ自主事業でのボランティア募集を行い活動のきっかけ作りを促します。
- ・地区社会福祉協議会のネットワーク会議へ参加し情報収集及び提供を行います。
- ・ボランティア募集リストを作成し、掲示板や配架・配布を行い活動に参加しやすい環境作りを行います。
- ・近隣施設へのボランティアコーディネートを行います。
- ・ボランティア交流会を開催し、横のネットワーク作りを促します。

### (4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・法人 HP で広報誌と貸館空き状況の掲載を行います。
- ・ひざり地区地域活動情報誌「参加しませんか」の更新を行います。
- ・広報こうなんやタウンニュースなどの広報誌にケアプラザの情報掲載を行います。
- ・ひざり地区社会福祉協議会の広報誌「かけはし」（ひざり地区全行配布）と連携し、掲載を行う。
- ・施設マニュアル（利用方法やケアプラザの設置意義等）を利用者向けへ作成し、施設利用の情報提供を行います。
- ・福祉保健活動団体向けの交流会を行います。
- ・各単会の定例会へ参加し情報収集を行います。
- ・地域サロンへ輪番で参加し、地域の情報収集を行います。
- ・地区内の小中学校へ定期的に伺い、情報収集を行います。
- ・包括の初回相談表を確認し個別ニーズの把握を行います。

## 3 生活支援体制整備事業

### (1) 事業実施体制

- ・包括の相談内容と傾向を分析、一人暮らし高齢者軽度認知症者、障がい者、そして子育て世代に向けたサロンを5職種で行い、専門職の居るサロンとして毎月「ふらり～カフェ」を継続します。  
子育て世代に関しては、対象月を絞って計画します。
- ・ケアプラザ会議を通して、所長、包括3職種、地域交流コーディネーター、ケマネジャーと連携、補完しあいながら、地域課題や支援、ケアプラ事業等に取り組みます。
- ・生活支援コーディネーター連絡会に出席し、区役所、1層、2層と情報を共有します。
- ・単位自治会定例会、地区社協助け合いネットワーク会議、地域福祉保健計画会議等積極的に参加し関係を築くと共に役割や取組の発信を行います。

### (2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- ・町内別の国勢調査を元に高齢者一人暮らし者数や地域包括の相談傾向と「75歳以上ひとり暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業」等を用いて地域の課題や個別ニーズの把握・分析を行い所内で共有します。（ケアプラザ地域概要シート作成）
- ・課題の見える化に取り組みます。
- ・「参加しませんか」の更新を行い、拠点外で把握できなかった活動については掘り起こし、新たに情報を追加します。

- ・整理・リスト化した地域活動・生活支援サービスの情報をケアプラザ内で共有し、他職種も活用できるようにします。

### (3) 連携・協議の場

- ・ケアプラザ地域概要シートを用いて地域の課題や個別ニーズの把握・分析を地域住民と共にいき、不足している活動やサービスについて、協議体で話し合いをもちます。
- ・丸山台地区では地域包括と協働で地域ケア会議を開催、これを引き継ぎ協議体形成を行い見守り、支え合い強化を行います。
- ・ひざり地区では、地域福祉保健計画に基づき、連合自治会を中心として協議体を形成、「健康づくり」「障がい児者」「高齢者」「子ども青少年」「活性化」と5つの部会体制を築き、その事務局としてケアプラザ5職種にて計画を支えます。
- ・ひざり福祉ネットワーク会議（支え合い会議）に参加、ケアプラザとして地域課題を把握、支援を行います。
- ・ひざり地区社会福祉協議会で開催する、福祉講座を通じ地域ニーズを把握また、参加者に向けケアプラザの役割周知を行います。
- ・ケアプラザ以外の常設拠点との連携を強化致します。

### (4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・生活支援コーディネーター連絡会への参加に加え、他地域ケアプラザで行われる協議体などの話し合いの場に参加をし、担当地域のみならず広域の地域課題についても把握します。
  - ・小地域での課題・ニーズを、区域レベルへの課題やニーズと照らし合わせ、1層・2層で連携し合いながら広域な課題解決へ取り組みます。
  - ・生活支援介護予防サービス補助事業（サービスB）に対し、商店会や商業施設へのアピールや、近隣住民への周知を行い、対象施設掘り起こしを行います。
- また、区を超え近隣区との協働にてサービスB事業者の質の向上を促す取組を行います。

## 4 地域包括支援センター運営事業

### (1) 総合相談支援業務

#### ①地域におけるネットワークの構築

- ・地域の社会資源である活動及びケアプラザ貸館団体の情報誌「参加しませんか」を更新し、閲覧のほか配布できるよう整備。地域住民や関係者と情報共有します。
- ・地区社協のネットワークやボランティア団体を把握し、必要な方に情報提供できるよう整備します。
- ・ひざり地区。永野地区の第3期地福計画を住民主体で進めるための事務局を担います。
- ・ひざり地区では「健康づくり」「障がい児者」「高齢者」「子ども青少年」「活性化」の5部会毎に、社会資源マップやリスト作成のほか、講座や作業所の物品販売などを通じて、その成果が地域住民に分かりやすく伝えられるようにします。
- ・丸山台エリアのネットワークを強固にするため丸山台自治会シルバークラブ、サロンと連携を行います。
- ・地域ケア会議を、丸山台の民生委員児童委員、役員、商店会を対象として開催します。
- ・地域の自治会夏祭りにブース出展し、クイズ等のイベントにより子供から子育て世代・高齢者の幅広い世代へ地域包括支援センター周知を含めた、福祉の啓蒙活動を行います。
- ・地区社会福祉協議会理事を引き続き受け、地域会議に参加し情報収集とニーズの把握に努めます。

- ・地域の関係機関と定例会等を通じ情報収集とニーズの把握に努め、ネットワークを強固にします。
  - ・民生委員児童委員協議会定例会（ひぎり・永野）
  - ・保健活動推進員定例会（ひぎり・永野）
  - ・ひぎり地区福祉講座検討会
  - ・シルバークラブ、サロン等
- ・支援チームの情報共有、ネットワーク強固、課題抽出・解決のために、定期的または随時、区役所、区社会福祉協議会と支援チーム会議を開催します。
- ・カンファレンスは、内容に応じ介護保険サービス事業者、民生委員等地域関係者を招き、課題解決に向けた討議を図ります。
- ・地域の見守り支援の一つに、「港南区見守り協力事業者」を丸山台商店会、日限山商友会に周知し啓蒙を図る。「ひまわりホルダー」のチラシを郵便局、丸山台のいちょう坂カフェ、病院などに掲示依頼しネットワーク構築と見守り支援がされるよう図ります。
- ・地域づくりの効果が、地域の方の理解や意欲に現れているか確認します。

## ②実態把握

- ・男性限定の講座「オトナの男の頂講座」を開催。講座終了後に地域活動を担う自主グループを目指し、参加者募集時からその旨を告知します。
- ・高齢者の相談、個別訪問から高齢者の個別ニーズや圏域の実態を把握します。
- ・各種統計資料から圏域の情報を収集するほか、さらに日頃の相談訪問業務を統計システムで整理し個別ニーズ、圏域のニーズを数値化し把握します。
- ・ケアプラザで開催する各種事業のアンケート結果や声を地域住民にフィードバックすることで住民の理解を深め、さらに事業展開を図り圏域のニーズからPDCAサイクルを作ります。
- ・地域活動情報誌、ケアプラザ貸館団体情報誌「参加しませんか」を更新し、インフォーマルサービス等が地域住民やケアマネジャー等、必要に応じサロンの内容や参加の方法等を含め、ニーズに応じた情報提供を行います。

## ③総合相談支援

- ・高齢者に関して、家族、民生委員をはじめとした地域の方からの相談を受け止め、相談内容を的確に把握し相談票を作成し、包括・コーディネーターで回覧し地域課題を把握。相談内容の分析から、新たな事業の立ち上げを検討。男性高齢者の孤立化対策として、男性限定の講座「オトナの男の頂講座」を開催。講座終了後に地域活動を担う自主グループを目指し、参加者募集時からその旨を告知します。
- ・相談内容に応じ地域資源、一般介護予防事業等の情報提供をし、必要に応じた関係機関、制度、事業等フォーマル・インフォーマルに繋がります。
- ・日頃の相談を整理・分析し、地域課題に繋がる相談内容については、関係機関、地域キーパーソン等を交えて、地域ケア会議等を開催し課題解決を地域住民主体で行われるよう支援します。
- ・ケアプラザから離れた丸山台に出向くことを強化する。駅近くで集まりやすいJAの会議室を借りて講座の開催や、自治会館で地域ケア会議・ミニ講座・情報提供を行い、ケアプラザの機能を周知し相談しやすい関係作りに一層努めます。
- ・サービスに繋がらず孤立化等で見守りが長期に及んでいるケースは、カンファレンス等を通じた定期的な関わりを見直しフォローします。
- ・精神疾患による混乱や認知症の方の相談対応は、高齢障害支援課、はいかい認知症高齢者等SOSネットワーク、警察、消防、郵便局等とも連携を図り、相談者本人・家族はもとより近隣者の不安と安全を守れるよう連絡調整します。
- ・要介護の親と未就労の子の世帯への支援は、世帯状況や心身状況を踏まえ、関係機関と連携し計画的かつ継続的に支援します。

## (2) 権利擁護業務

### ① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・ 権利擁護普及啓発講座「わたしの人生計画」を、今年度も成年後見制度、エンディングノート、消費者被害の防止などをシリーズで企画し、ケアプラザから遠いエリアの丸山台にある JA の会議室での開催を検討します。
- ・ シルバークラブの会合で任意後見・法定後見の両者を寸劇を交えて分かりやすく説明する。寸劇には地域役員にも出演を依頼し、親しみやすくなるよう工夫を凝らす。
- ・ 親族申立て、区長申立てについて、各々のケースに応じた支援アドバイスをを行い、スムーズな制度利用ができるよう図ります。
- ・ 総合相談支援で認知症の相談の時には、成年後見制度が必要性を検討、掘り起こしに取り組み、家族やケアマネジャーに啓蒙し申立てに繋がります。
- ・ 個別の消費者被害についてケアマネジャーやヘルパー、家族等からの相談時には、消費生活センターと連携し解決支援を行います。
- ・ 近隣の郵便局と地域ケア会議や個別相談を通じて、報告や相談がしやすい関係作りに努め、消費者被害の防止に取り組みます。

### ② 高齢者虐待への対応

- ・ 虐待や虐待の疑いの相談・通報は、インフォーマル団体の民生委員連絡会やたすけあいネットワークの連絡会で情報収集し訪問を行い、区高齢障害支援課と連携して速やかに対応します。
- ・ 個別ケースは、ケアマネジャー、関係機関と連携し被虐待者と養護者を役割分担し支援します。
- ・ 区内社会福祉分科会で引き続き区内ケアマネ連絡会他、区内介護事業所対象に虐待防止研修を行います。
- ・ セルフネグレクトの理解・普及啓発を、介護保険事業者と民生委員の懇談会でテーマとして開催する。グループワークを通してセルフネグレクトリスクや対応を学び、地域住民の通報義務や関係機関の役割を周知します。
- ・ 要介護の親と未就労の子世帯へのアプローチは、引き続き関係機関との連携を行うと共に、子への支援・傾聴を行い、包括が中立の立場であることを理解されるよう解決の糸口を見出します。
- ・ 認知症家族のつどいを毎月開催し、ピアカウンセリングにより虐待の抑止を図ります。
- ・ ふらり～カフェが、孤立しやすい認知症家族の居場所となるよう継続します。

### ③ 認知症

- ・ キャラバンメイトの新たな発掘（極みの会等）します。
- ・ キャラバンメイトで勉強会を開催。若年性認知症について学び普及啓発を図ります。
- ・ 認知症サポーター養成講座は、キャラバンメイトのみならず、地域の支援者と協働し実施します。
- ・ 早期発見、早期受診の周知をケアプラザ通信で発信します。
- ・ 認知症の人や家族に早期に相談に繋がるために、地域ケア会議、運営協議会、民生委員の定例会などで、早期発見・早期受診により改善した好事例を発表し地域に働きかけます。
- ・ 認知症初期集中支援チームとの連携に取り組みます。

- ・ だれでも参加できる「ふらり～カフェ」による居場所の支援と気軽な相談に応じます。
- ・ スリーAを活動主体としている「元気づくりステーションゆらり」の支援者向けの研修へ、地域の活動グループからの受講を受け入れ、認知症や認知症予防についての理解や取り組みが拡大されるよう働きかけます。
- ・ 認知症予防講をの開催します。
- ・ はいかい認知症高齢者SOSネットワーク・ひまわりホルダーの周知と活用します。
- ・ 「認知症家族のつどい」を継続します。
- ・ 若年性認知症のつどいの包括、社福分科会での協働開催をします。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

#### ①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 「民生児童委員とケアマネジャーの懇談会」開催し、地域との連携の大切さを発信し、「民生児童委員・ケアマネジャー連絡票」の役割と重要性を伝えていきます。
- ・ ケアプラザ等で行われる地域サロン、スリーAにケアマネジャーと担当利用者に参加して頂く、そのことにより体験したインフォーマルサービスと地域力を自立支援への取り組みに活かしていきます。
- ・ 住民参加型やサービスB事業所の情報をケアマネジャーに積極的に発信し、地域住民主体のサービスがケアプランに活かされ、担当利用者が住み慣れた地域での継続した暮らしが実現できるよう支援します。

#### ②医療・介護の連携推進支援

- ・ 日限山地域ケアプラザ協力医と近隣ケアマネジャーと懇談の場を設け連携作りの支援を行います。
- ・ 地域で開業している医療機関・薬局を個別訪問し、連携強化に努めます。
- ・ 在宅医療相談室の情報を地域やケアマネジャーに積極的に発信し、活用できるように努めます。
- ・ 医療と福祉の連携推進支援事業「医福ネット港南」を行います。世話人は医師・薬剤師・医療相談員・訪問看護師・理学療法士・作業療法士等と港南区役所、ケアマネジャー・福祉職等、参加者同士の繋がりと学びの場として提供します。(年3回予定)
- ・ 「港南区医療機関情報シート」をケアマネジメント新任研修で用いて活用方法を伝え、訪問診療を行うクリニックの情報提供等を行います。

#### ③ケアマネジャー支援

- ・ 担当地域内の事業所訪問を定期的に行い、その場でケアマネジャーに声をかけ、関係の向上と抱えている事例相談等に対応し、内容によっては区役所高齢・障害支援課地区担当者とケースカンファレンスに繋がります。
- ・ 担当地域内のケアマネジャーの開催した事例検討会に参加します。
- ・ 担当地域内のケアマネジャーの自己研鑽につながるような勉強会をケアプラザで実施します。
- ・ ケアマネジメント新任研修会前期では、施設見学会を行います。
- ・ ケアマネジメント新任研修会後期では、法令や民生委員など地域との関わり、インターク面接技法、アセスメント思考プロセスからの自立支援、区社会福祉協議会の役割、事例検討会、在宅医療相談室との役割、ロールプレイによるサービス担当者会議の開き方等を行います。
- ・ ケアマネジメント新任研修会を通じて、新人ケアマネ学習会の立ち上げと、会の維持向上を高年齢障害支援課と協働で行います。
- ・ 区内には5つのケアマネ学習会があり、輪番で学習会のアドバイザーとして運営維持に関わっていきます。



- ・「港南区ケアマネジメント講座」を実施します。
- ・「港南区ケアマネ連絡会」を支援します。
- ・「ケアマネサロン」を行います。
- ・「民生児童委員とケアマネジャー懇談会」を開催し、ケアマネジャーに地域力活用の視点の大切さを伝えていきます。

#### (4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

##### 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・地域課題について、生活支援コーディネーターが抽出した課題についても確認を行いながら、地域課題を検討し、地域ケア会議を開催する。生活支援コーディネーターと連携して、新たな資源開発などに向けての取り組みを推進します。
- ・丸山台地区において、地区住民からあがった地域課題について、地域ケア会議を行い、多職種協働の視点から、地域力の発掘や底上げにつながる様に支援します。
- ・地域包括支援センター内でのカンファレンスや、高齢障害支援課とのカンファレンスを通じた個別ケースの地域ケア会議を開催します。  
個別ケースについては、介護予防の視点からの課題についても検討を行い、利用者のエンパワメントや地域とのつながりのアセスメントを行います。

#### (5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

##### 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・対象者の生活や、個々の目的に応じた目標設定を行うため、本人や家族等からの聞き取りを十分にいき、生活状況・心身状態を含め総合的なアセスメントを実施します。
- ・委託しているケースについては、ケアマネジャーと密に連携を取ると共に、支援困難ケースについては、必要に応じて高齢障害支援課や関係機関と様々な視点で検討し支援を行います。
- ・支援計画へ地域のインフォーマルサービスを組み込めるよう、地域資源の把握とサロンマップ・活動情報誌をケアマネジャーへ配布し情報提供を行います。
- ・区内の包括が連携して、介護予防支援従事者研修を実施します。
- ・目的志向型の介護予防ケアマネジメントについて、リハビリ専門職等の参加した個別ケースの地域ケア会議の開催を検討します。

#### (6) 一般介護予防事業

##### 一般介護予防事業

- ・元気づくりステーション「アクティブシニア」については、自主的な運営ができるよう、高齢障害支援課と連携し、定期的なグループのアセスメントや評価を通じて、必要に応じ運営に関する具体的な提案など継続的な支援を行います。
- ・元気づくりステーション「ゆらり」については、月に2回の活動をグループメンバーが主体的に運営していけるための働きかけを行います。
- ・元気づくりステーション「ルンルン体操」については、メンバー全員が役割を分担することで継続的かつ安定して運営していけるよう支援します。
- ・元気づくりステーションへ参加することによる個人の介護予防から、地域への介護予防についての発信や、ボランティア活動を通じた地域貢献を支援します。
- ・担当地域において元気づくりステーション交流会の開催し、相互の活動の理解や、運営方法の工夫等の情報交換を行い、また、介護予防の新たな視点を得ることでそれぞれのグループが発展的かつ継続的に活動していけるよう支援します。
- ・高齢障害支援課と共に更に地区診断を進め、地域の高齢者の状況やニーズの把握し、介護予防に関する様々な情報提供や活動への参加の声掛け、必要に応じ個別の継続的な支援を行います。

- ・ 一般企業・ヘルスマイト・保健活動推進員等、様々な機関や地域で活動している方々と共に、地域アセスメント等から必要度が高いテーマや、地域の特に男性が興味・関心が高いテーマに関する講座を実施します。
- ・ 介護予防が地域で更に理解され実践されるよう、講座を身近な場所で開催したり周知活動を積極的に行い、生活支援コーディネーターと共に新たな参加者を増やせるよう工夫や活動を行います。
- ・ 自治会毎の老人会や地域の会へ出向き、運動・栄養・口腔ケア・認知症予防等、様々な内容で介護予防を普及啓発する講座を行います。
- ・ 広報誌を活用して、心身の介護予防に関する情報提供、包括で実施する介護予防事業の周知を行います。
- ・ 地域で活動する介護予防に資する活動の把握や活動の継続への支援など、グループへの支援を継続して実施します。

## ■ 施設の適正な管理について

### ア 施設の維持管理について

地域ケアプラザ指定管理者の責務として、快適かつ安全に利用頂ける様配慮し、施設及び設備についても日常の管理・点検を行います。

### イ 効率的な運営への取組について

電気・ガス・水道等無駄のない運営を心掛け、冷房・暖房の温度設定基準を設け、施設運営を心掛けます。

- ・ 貸館空き状況リストを定期的に更新し活用を促します。

### ウ 苦情受付体制について

苦情に対して迅速・誠実な対応を行うよう苦情受付→苦情対応相談員→苦情対応担当者→苦情解決責任者を設けています。

苦情となる前段階に誤解・行違いの改善を図り、相談窓口としての役割を担います。

### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

地域の方々と一体となり防犯・防災の体制を持つ関係作りを行います。

- ・ 防犯として：ひぎり地区の夜間パトロール（地元町内会、歩こうクラブ、シルバークラブ、地区社会福祉協議会等）の出発・集合拠点としてケアプラザを利用して頂き、防犯体制が日常的に行えるよう協力を頂いています。
- ・ 防災に関して：地域拠点避難訓練に特別避難場所として参加し自衛消防隊での訓練を行います。

### オ 事故防止への取組について

予測可能な事故については未然防止策を講じ回避する様にします。また、施設利用者へも転倒転落等の事故防止への案内と周知を継続します。

- ・ 調理室の刃物は事務所で管理し、貸館利用団体が使用する際に安全なケースに入れて貸出します。貸出時、返却時に本数の確認をします。
- ・ 調理室のガスの元栓のスイッチ操作はケアプラザ職員が行います。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

平素から厳格に適正な個人情報の管理と取扱を徹底します。具体的に

- ・ FAX 誤送信防止に電話帳登録と複数名確認
- ・ 郵送物の誤発送防止に複数名確認
- ・ パソコンの施錠付管理及び盗難防止ロック
- ・ 個人情報に関する書類は施錠できる書架に収納し退社
- ・ USB 等に個人情報データ入力を禁止
- ・ データーベースアクセス時の個別認識パスワード設定
- ・ 個人情報無断持ち出し禁止
- ・ プライバシーポリシーの作成と周知徹底
- ・ 個人情報取扱いマニュアルの徹底

#### キ 情報公開への取組について

公共性の高い施設として各種法令を遵守し、地域に積極的に情報を公開します。

- ・ 運営状況等の閲覧
- ・ 神奈川県介護サービス情報公表センターへの掲載
- ・ 第三者評価の受審
- ・ 掲示板や機関誌を用いた運営状況の報告
- ・ ホームページの活用

#### ク 人権啓発への取組について

- ・ 各種外部研修等を通じて人権意識を高い水準で維持すると共に、市区行政の方針が地域住民に広く啓発できる様にします。  
特に近隣中学校から人権学習として高齢者問題（認知症）について地域と専門職種が関係を築き地域で見守ることの大切さを伝えるため講義と発表に毎年取り組んでいます。今年度も学校との協働での取り組みを行います。

#### ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 事業系ごみと資源ごみの分け方を基本に、ごみの分別を行います。
- ・ 環境へ負荷を減らす取り組みとして、移動時は公共交通機関、自転車を主に使用します。
- ・ 館内の冷暖房温度を、区の推奨温度に設定します。
- ・ 館内の照明は、省エネ型蛍光灯と LED を使用しています。夜間は安全に配慮した上で廊下等の照明を間引き点灯します。
- ・ 町内一斉清掃にケアプラザ職員も参加しゴミ拾い、草取り等取り組みを継続します。
- ・ 印刷物は可能な限り裏紙を使用します。

## ■介護保険事業

### ● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

#### 《職員体制》

保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士 各1名

#### 《目標》

- ・ 対象者の生活や、個々の目的に応じた目標設定を行うため、本人や家族等からの聞き取りを十分に行い、生活状況・心身状態を含め総合的なアセスメントを実施します。
- ・ 委託しているケースについては、ケアマネジャーと密に連携を取ると共に、支援困難ケースについては、必要に応じて高齢障害支援課や関係機関と様々な視点で検討し支援を行います。
- ・ 支援計画へ地域のインフォーマルサービスを組み込めるよう、地域資源の把握とサロンマップ・活動情報誌をケアマネジャーへ配布し情報提供を行います。
- ・ 区内の包括が連携して、介護予防支援従事者研修を実施します。
- ・ 目的志向型の介護予防ケアマネジメントについて、リハビリ専門職等の参加した個別ケースの地域ケア会議の開催を検討します。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 通常のサービス地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要となります。

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

関係機関と密に連携を図りながら、対象者に応じた適切なプランを作成致します。インフォーマルサービスや地域資源を十分活用していただけるよう、情報提供及びプランへの位置づけ、活動のきっかけづくりの支援など、積極的な取り組みを行います。

#### 《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
40	40	40	40	40	40
10月	11月	12月	1月	2月	3月
35	35	35	35	35	35

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1人  
ケアマネジャー 3人

《目標》

介護保険法令及び関係法令の遵守を念頭に公正中立なサービスを提供し、常にご利用者様とご家族の意思を尊重し、適宜にニーズに応じた保健・医療・福祉等の社会資源を活用しマネジメントいたします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 通常のサービス地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要となります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域福祉の拠点であるケアプラザの居宅支援事業所として、充実した地域ネットワークの構築にも尽力し、関係行政機関、地域包括支援センターとの連携も積極的に展開し支援困難ケースも対応いたします。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
116	120	124	128	132	136
10月	11月	12月	1月	2月	3月
140	140	140	140	140	140

平成30年度「日限山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,463,280		18,463,280		18,463,280	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0		0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0		0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	18,463,280	0	18,463,280		18,463,280	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,466,000	0	10,466,000	0	10,466,000	
本俸	6,036,577		6,036,577	0	6,036,577	
社会保険料	726,293		726,293	0	726,293	
手当計	1,880,357		1,880,357	0	1,880,357	
健康診断費	27,688		27,688	0	27,688	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	▼▼ふまじんど
退職給付引当金繰入額	77,579		77,579	0	77,579	
その他	1,717,506		1,717,506	0	1,717,506	
事務費	2,364,000	0	2,364,000	0	2,364,000	
旅費	40,000		40,000	0	40,000	
消耗品費	800,000		800,000	0	800,000	
会議諸費	42,000		42,000	0	42,000	
印刷製本費	25,000		25,000	0	25,000	
通信費	354,000		354,000	0	354,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	350,000		350,000	0	350,000	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	32,450		32,450	0	32,450	
職員等研修費	8,000		8,000	0	8,000	
振込手数料	2,000		2,000	0	2,000	
リース料	200,000		200,000	0	200,000	
手数料	6,000		6,000	0	6,000	
地域協力費	15,000		15,000	0	15,000	
その他	479,550		479,550	0	479,550	
事業費	922,000	0	922,000	0	922,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業	880,000		880,000	0	880,000	
管理費	3,874,000	0	3,874,000	0	3,874,000	
建築物・建築設備点検			0	0	0	予算：指定額
光熱水費	1,580,000	0	1,580,000	0	1,580,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	199,000		199,000	0	199,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算：指定額
機械整備費	72,000		72,000	0	72,000	
設備保全費	1,006,000	0	1,006,000	0	1,006,000	
空調衛生設備保守	432,000		432,000	0	432,000	
消防設備保守	85,000		85,000	0	85,000	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	489,000		489,000	0	489,000	
共益費			0	0	0	
その他	543,000		543,000	0	543,000	
公租公課	837,280	0	837,280	0	837,280	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	837,280		837,280	0	837,280	人件費にかかる消費税
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他( )			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
二一ズ対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	18,463,280	0	18,463,280	0	18,463,280	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	880,000		880,000	0	880,000	
自主事業費支出	880,000		880,000	0	880,000	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「日限山地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	23,308,000		23,308,000		23,308,000	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
その他(指定管理充当)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
収入合計	29,248,000	0	29,248,000	0	29,248,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,917,000	0	25,917,000	0	25,917,000	
本俸	15,844,561		15,844,561		15,844,561	
社会保険料	3,513,833		3,513,833		3,513,833	
手当計	6,054,740		6,054,740		6,054,740	
健康診断費	33,690		33,690		33,690	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	470,176		470,176		470,176	
その他			0		0	
事務費	1,031,000	0	1,031,000	0	1,031,000	
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	250,000		250,000		250,000	
会議贈い費			0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	289,500		289,500		289,500	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0				0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費	10,000		10,000		10,000	
施設賠償責任保険	11,500		11,500		11,500	
職員等研修費	2,000		2,000		2,000	
振込手数料	12,000		12,000		12,000	
リース料	236,000		236,000		236,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,270,000	0	1,270,000	0	1,270,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	180,000		180,000		180,000	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,030,000	0	1,030,000	0	1,030,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算:指定額
光熱水費	380,000	0	380,000	0	380,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	53,000		53,000		53,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	20,000		20,000		20,000	
設備保全費	268,000	0	268,000	0	268,000	
空調衛生設備保守	115,000		115,000		115,000	
消防設備保守	23,000		23,000		23,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	130,000		130,000		130,000	
共益費			0		0	
その他	183,000		183,000		183,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他( )			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,248,000	0	29,248,000	0	29,248,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0					
自主事業費支出	0					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		





# 平成30年度 自主事業収支計画書

## 横浜市日限山地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
認知症・家族のつどい	認知症の家族	8,000	地活	0	0	0	8,000	0	
	80名		包括						8,000
	無料		生活						
サロン出前講座	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	
	15人/回		包括						0
	無料		生活						
わたしの「人生」計画	地域住民	27,000	地活	0	0	25,000	0	2,000	
	300名		包括						27,000
	無料		生活						
ふらり〜カフェ	地域住民	54,000	地活	23,000	0	0	54,000	0	
	20名(各回平均)		包括						
	100円		生活						31,000
認知症予防講座	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	
	50名		包括						0
	無料		生活						
若年性認知症港南区の集い みなとみな	若年性認知症本人と 家族	2,000	地活	0	0	0	0	2,000	
	無料		包括						2,000
			生活						
ケアプラザtheフェスティバル in日限山	地域住民	120,000	地活	0	0	0	120,000	0	
	800名		包括						
	無料		生活						
赤ちゃん教室	0歳児と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	
	10組/毎		包括						
	無料		生活						
子育てひろば	未就園児と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	
	40名/回		包括						
	無料		生活						
廊下ギャラリー	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	
	4組/回		包括						
	無料		生活						
カフェドリーム	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	
	30名/回		包括						
	100円(主催地区社協側へ支払い)		生活						
ドルフィン	中学校区個別支援学級生徒児童	98,000	地活	8,000	60,000	17,000	81,000	0	
	80名延べ		包括						
	100円/回		生活						
宿題ルーム	小学生・中学生	0	地活	0	0	0	0	0	
	0〜3名/回		包括						
	無料		生活						
みんなであそぼう	未就園児と保護者	15,000	地活	0	0	0	15,000	0	
	20組		包括						
	無料		生活						
ぐんぐんひろば	未就園児と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	
	15組		包括						
	無料		生活						
セカンドライフ大学校	70歳までの男性	0	地活	0	0	0	0	0	
	50名		包括						
	4,800円(主催区社協へ支払い)		生活						

## 平成30年度 自主事業収支計画書

あい碁で将!	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	20名/回		包括	0					
	無料		生活	0					
無料パソコン何でも相談	高齢者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	8名/回		包括	0					
	無料		生活	0					
餅つき大会	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	200名		包括	0					
	無料		生活	0					
貸館登録団体交流会	ケアプラザ貸館登録団体	20,000	地活	20,000	0	0	0	20,000	0
	40名		包括	0					
	無料		生活	0					
PapaCoスクール	未就園児と保護者	0	地活	0	0	0	0	0	0
	延べ20組		包括	0					
	無料		生活	0					
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	65歳以上横浜市民	3,000	地活	3,000	0	0	0	3,000	0
	30名		包括	0					
	無料		生活	0					
認知症理解と援助	地域住民	0	地活	0	0	0	0	0	0
	50名		包括	0					
	無料		生活	0					
登録ボランティア交流会	ケアプラザ登録ボランティア	25,000	地活	25,000	0	0	0	25,000	0
	30名		包括	0					
	無料		生活	0					

# 平成30年度 自主事業計画書

## 横浜市日限山地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症・家族のつどい	認知症の家族を介護している方の孤立化防止、虐待防止	毎月第1金：全7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
サロン出前講座	介護予防、認知症予防、地域づくり支援	毎月2回・全23回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わたしの「人生」計画	権利擁護等	6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふらり～カフェ	認知症高齢者、障がい者、子育て世代の親子など地域の方が誰もが気軽に集えるカフェの開催により多世代交流・地域の顔見知りを作ることを目指す。	毎月第1金 ・1回：全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防講座	認知症予防の普及啓発	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
若年性認知症港南区の集いみなとみな	若年性認知症の家族と当事者の支援	3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラザtheフェスティバルin日限山	地域力による発表・食・体験によるお祭りを開催。地域が一体となる場の提供とケアプラザをより身近に感じてもらおう。	1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤ちゃん教室	初めての赤ちゃん(0歳児)の保護者向け相談交流会等	毎月水曜・1回：全10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てひろば	未就園児対象。親子の交流サロン	毎週金曜・1回：全47回

## 平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
廊下ギャラリー	地域に開かれた発表の場の提供。ケアプラザのPR	随時
カフェドリーム	地域の憩いの場	毎月第3木曜 ・1回：全8回
ドルフィン	日限山中学校区の個別支援級に通う子供たちの夏休み余暇支援	夏休み開催 ・全6回
宿題ルーム	児童の放課後の居場所づくり	週3回：全121回
みんなであそぼう	ひざり地区・南舞岡地区ママ子どもの交流の場。中学生も夏休みを利用し、多世代交流を行う。ケアプラザ芝生を利用し、水遊び。	1回
ぐんぐんひろば	地域で学べる場の提供	月1回：全7回
セカンドライフ 大学校	定年後の男性が地域デビューをするための支援	全7回
あい碁で将！	高齢者や子供の居場所作り・交流の場	月2回
無料 パソコン何でも相談	地域のボランティアによる、シニア向けのパソコン相談室。今まで培ってきたノウハウで地域貢献。	月1回 12回

## 平成30年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
餅つき大会	日本の伝統行事を体験することで子どもから大人までの繋がりをもつ。	1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
貸館登録団体交流会	貸館登録団体同士の繋がりができ、お互いの活動に興味関心をもてるように目指す。	1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
PapaCoスクール	父親同士の仲間作り、育児参加へのきっかけ作り	3回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	ボランティア活動推進のため	1回
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症理解と援助	認知症理解講座	1回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
登録ボランティア交流会	登録ボランティア同士の繋がりができ、お互いの活動に興味関心をもてるように目指す。ケアプラザからのお知らせ。ボランティア活動のミニ講座。グループワーク。	1回